

造幣局154年のあゆみと 明治日本の産業革命



造幣局屋上から

令和7年6月21日
養父市 医療経済文化
グローバル研究所
市民講座「養」



京都大学公共政策大学院
特別教授 百 嶋 計

はじめに 自己紹介

自己紹介

7年前、37年間務めた
財務省を退官

関西に帰りました

母校で教鞭をとり
次世代の官僚を育成



昭和33年 奈良県大和郡山市生まれ

昭和52年 大阪教育大学附属高校天王寺校舎卒業

昭和56年 京都大学法学部卒業、大蔵省(現財務省)入省

➡ 主計局、国際金融局、銀行局、理財局、大臣官房

国税庁(東京国税局査察部長、査察課長、人事課長、
酒類行政担当審議官、名古屋国税局長)

金融監督庁

内閣府、内閣官房

* ワシントンD.C., パリ勤務

平成27年 独立行政法人造幣局理事長

平成30年 財務省退官

平成31年 追手門学院大学経営学部教授(ビジネス法務・行政法)

令和7年 京都大学公共政策大学院特別教授



山岸 伸 氏 撮影



京都大学公共政策大学院
専任の特別教授・実務家教授として
官僚志望の院生を指導

【その他の兼職】

公益財団法人 国立京都国際会館 評議員 中尾一和先生と
ご一緒させていただいております。

奈良ユネスコ協会理事
一般社団法人なら文化交流機構理事
一般社団法人 Miss SAKE 顧問

【学会関係】

財務省財務総合政策研究所
上席客員研究員
日本行政学会会員
日本公法学会会員

ほか、企業の社外役員を務めています



趣味：山歩き、秘湯めぐり、桜の名所めぐり、鉄道



2015年天滝、2019年樽見の大桜を訪ねる



2015年 明延鉱山を訪ねる

今日は思い出多い養父市でお話させていただき誠に光栄です

造幣局の仕事 —造幣局の現状—

造幣局が製造する「貨幣」とは？

「通貨の単位及び貨幣の発行等に関する法律」(通貨法)

通貨 = 「貨幣」及び「日本銀行券」をいう

＊ 通貨の額面単位は「円」とする

{ 貨幣 = 硬貨
日本銀行券 = 紙幣(札)

→ 法定通貨(法貨)として強制通用力

紙幣については日本銀行法により無制限

貨幣については通貨法により額面価格の20倍までに限る

- 貨幣は、「日本国」とあるように、**政府**が発行主体
- 政府(財務省)が、**造幣局**に発注し製造された貨幣は財務省が受領し日本銀行に交付して発行され、市中金融機関が日本銀行に設けた当座預金から払い戻しを受ける形で流通
- 貨幣の種類は通貨法により**5百円、百円、50円、10円、5円及び1円**の6種類とされ、また**国家的な記念事業**として**閣議の決定**を経た場合には記念貨幣を発行でき、右記6種類のほか、**1万円、5千円、千円**の3種類とする
- 貨幣の素材・形式等については、**政令**で定める

- 紙幣は、日本銀行券というように**日本銀行**が発行主体
- 日本銀行が、**国立印刷局**に発注し製造
- 日本銀行から市中金融機関に渡ると発行となり同時に流通
- 紙幣の種類は政令で定められ、現在1万円、5千円、2千円、千円の4種類で、様式は財務大臣が定めて公示

＊ 明治当初は、政府が紙幣も発行→
政府が財源を調達する目的で紙幣を発行した結果、激しいインフレが生じたこと等を踏まえ、「松方財政」のもと、1882年日本銀行が創設され紙幣の発行を独占。
現在他の主要国同様、政府が紙幣を発行することは認められていない

紙幣には「日本銀行」



貨幣には「日本国」



財務省・造幣局HPより

日本銀行券を製造する国立印刷局

1. 設 立 2003年（平成15年）4月1日（創立は明治4年（1871年））
2. 目 的 銀行券の製造を行うとともに、銀行券に対する国民の信頼を維持するために必要な情報の提供を行うこと等により通貨制度の安定に寄与。
また、官報、旅券、国債証券、印紙等の公共上の見地から必要な印刷物の製造等を行うこと。
3. 職員数 4,130名（令和4年4月1日現在）

旅券



郵便切手



印紙・証紙



官報



インターネット版官報も
国立印刷局が提供

言う吉くん
(アプリ)



スマホをお札にかざすと、音声と
大きな文字で額面を案内
（目の不自由な方向け）

工芸官による
作品展示



工芸官は紙幣等のデザインや
印刷用原稿の作成を担う

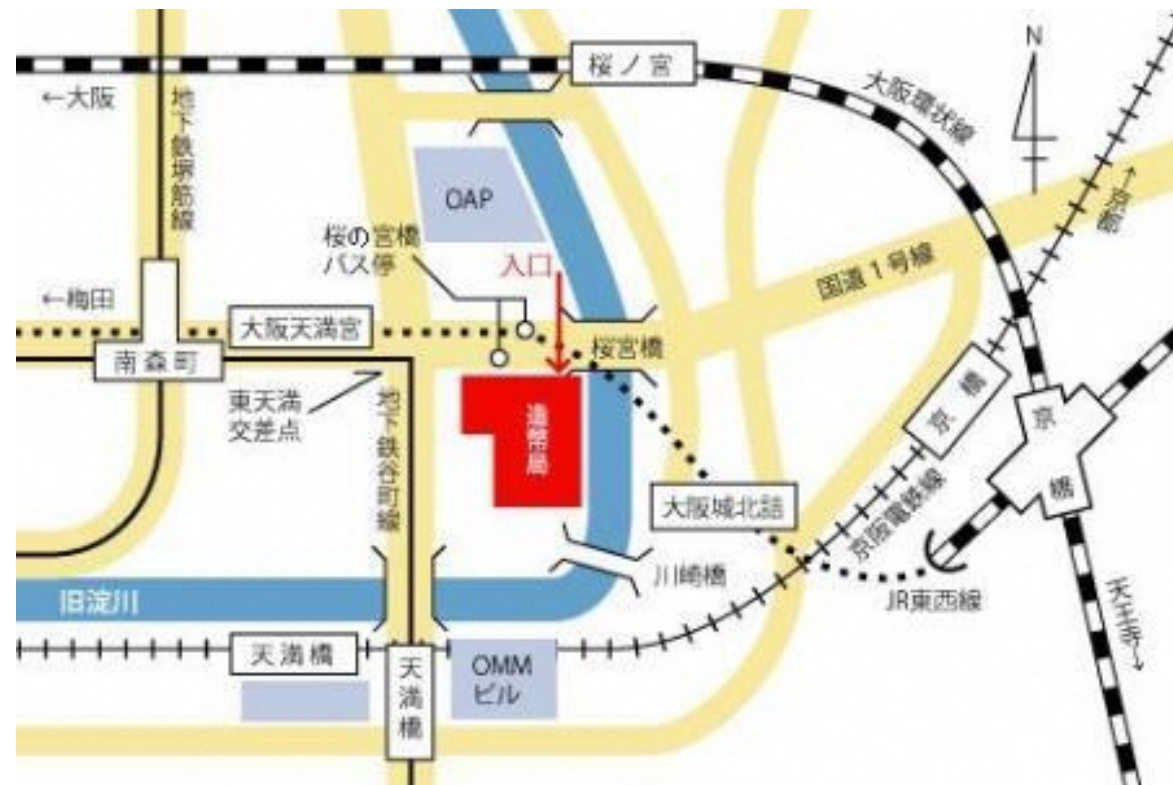
財務省資料より



財務省資料より

造幣局の現状

現在の造幣局(大阪・本局)



大阪市北区天満1丁目

The map illustrates the vicinity of Saitama New City Station. The station is marked with a red box and labeled 'さいたま新都心駅'. To the north of the station is the Saitama Super Arena (さいたまスーパーアリーナ). To the east is the Saitama Museum of Art (さいたま市立美術館). The Saitama City Hall (さいたま市庁舎) is located to the south. The map also shows the Saitama Expressway (Route 1) and the Saitama City Subway. A north arrow is located in the bottom left corner.

広島支局



広島支局にも67品種211本の桜があり、2024年は29,000人の方々に楽しんでいただきました。← 宮島口

講師撮影

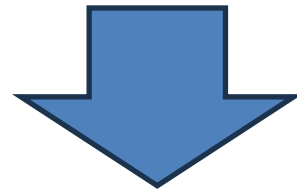
昭和20(1945)年2月、広島市内の仮工場で貨幣製造開始。終戦後の翌年1月、現在地の**五日市町(のち広島市に編入)**において再開し、現在に至る。



造幣局は、独立行政法人となり、効率的な業務運営を進めてきた

独立行政法人化前＝財務省(大蔵省)の「特別の機関」

平成14年度 職員数 1,272人



約△32%

令和6年度 役職員数 861人

＊「大蔵省造幣局長」 → 「独立行政法人造幣局理事長」



貨幣の製造工程

金型(極印)



貨幣本体



平成31年銘 通常貨幣セット



勲章等の製造

- 内閣府との間で締結する勲章製造請負契約に基づき、勲章・褒章を納品しています。
- 国家から授与される栄誉を表象する勲章・褒章は、美麗・尊厳の諸要素を兼ね備えたものであることなどが要求されることから、熟練した職員の手により、精巧な技術と細心の注意を払って製造しています。



大勲位菊花章頸飾

造幣局提供





七宝章牌「天神祭」

材質：純銀

直径：60mm、重さ：約160g

その他：七宝金メッキ仕上げ、化粧ケース入り



↑ 造幣局

天神祭

貴金属の品位証明

- 貴金属製品の製造業者等からの依頼に応じて、貴金属製品の品位試験を行い、合格したものには、品位を証明する記号を打刻しています。この証明記号を通称「ホールマーク」といい、消費者保護と貴金属製品の取引の安定に貢献しています。

貴金属製品の品位証明記号の変更前と変更後の比較表							
白金(プラチナ)製品		金製品		銀製品		白金(プラチナ)及び金を 接合した製品	
変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後
 <1000> Pt	 <999> Pt	 <1000>	 <999>	 <1000>	 <999>	 1000 1000Pt	 999 999Pt
 <350> Pt	 <85> Pt	 <917>	 <916>	 <950>	 <950>	 750 1000Pt	 750 999Pt
 <900> Pt	 <900> Pt	 <835>	(廃止)	 <925>	 <925>	 750 950Pt	 750 950Pt
 <850> Pt	 <850> Pt	 <750>	 <750>	 <900>	 <900>	 750 900Pt	 750 900Pt
		 <625>	(廃止)	 <800>	 <800>	 750 850Pt	 750 850Pt
		 <585>	 <585>				
		 <500>	(廃止)				
		 <417>	 <416>				
		 <375>	 <375>				

 造幣局の記号を示す
 <750> 品位が750であることを1000分率で示す
 Pt 白金(プラチナ)を示す
 変更箇所を示す



造幣局創業者たちの群像 —造幣局はなぜ大阪にあるのか—

幕末の貨幣制度大混乱(1)

- 1853年 ペリー 浦賀に来航
- 1854年 日米和親条約
- 1858年 日米修好通商条約



造幣局提供写真

アメリカ人が日本で買い物するとき両替が必要

* 当時の国際通貨は“メキシコドル”

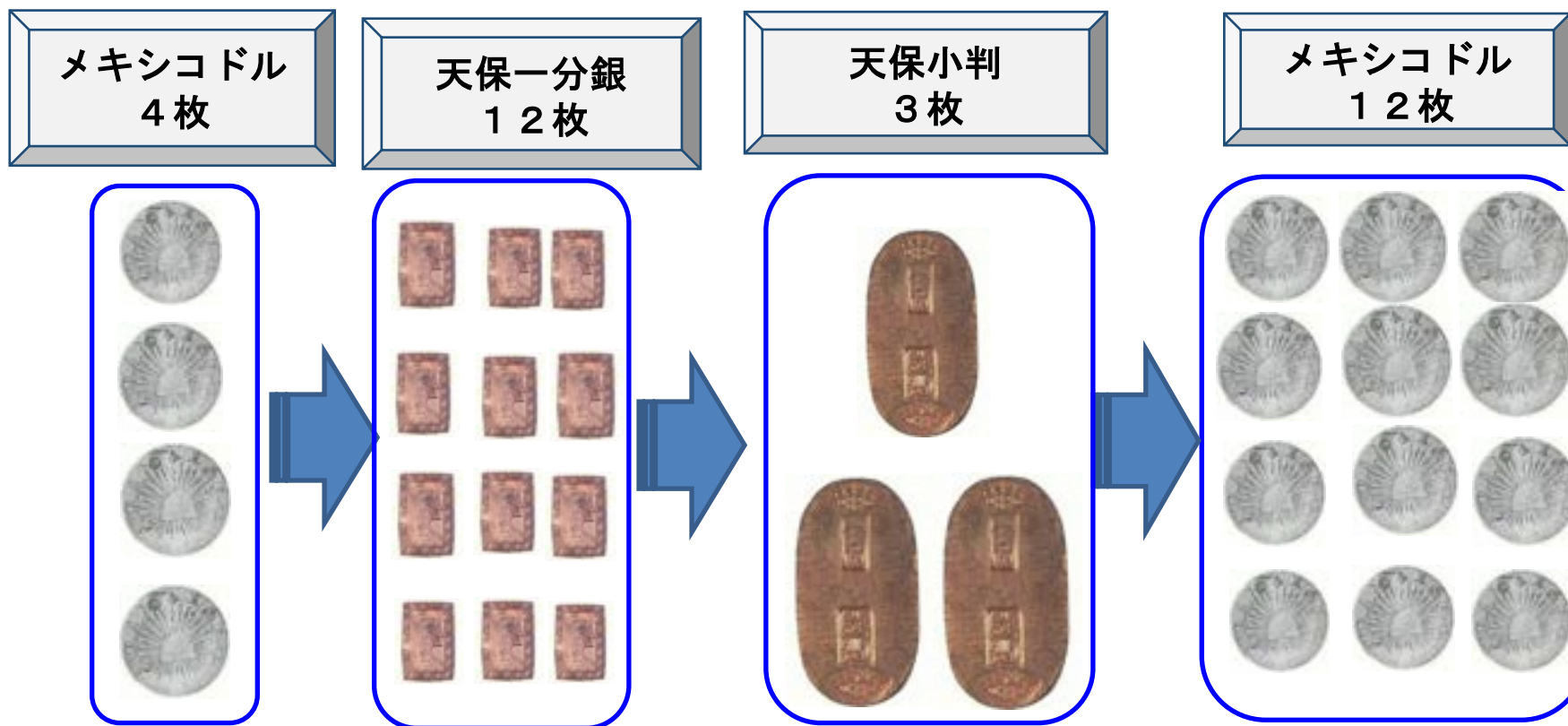
メキシコドル銀貨「洋銀」に含まれる銀の量を踏まえ、交換レートは、1メキシコドル＝天保1分銀3枚

幕末における金の大量海外流出(1858年ごろ～)

メキシコドル銀貨銀
を日本の銀貨と交換

日本国内で銀貨を
金貨に交換

日本の金貨を海
外で銀貨に交換



造幣局作成資料より

- ・ こうした状況の中、**量目、品位がまちまちな貨幣が流通**
- ・ 地方貨幣である多数の**藩札**も発行
- ・ これにメキシコドルなど**外国貨幣流入**
- ・ さらに**偽造貨幣**も加わって**貨幣制度は混乱の極み**

→ 1866年、幕府は「**改税約書**」をアメリカ・イギリス・フランス・オランダと締結

- ・ すべての外国貨幣が日本の貨幣と引き換えるのに支障がないよう、**日本通用の貨幣を不足のないよう**にする
- ・ そのために日本は**1868年には造幣局(Mint)を設立**する

→ しかし、1867年**大政奉還**、**造幣局の設立は新政府**に引き継がれる

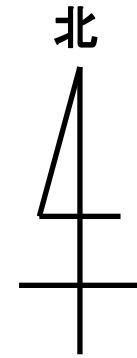
1868(慶応4)年 明治新政府は造幣工場の建設を決定

会計官判事・三岡八郎、外国事務局判事・五代友厚らが当時閉鎖の状態にあった香港造幣局の機械一式を購入する契約

1868年8月 建設予定地が大阪に決まり、香港より造幣機械が到着

＊ 造幣局の位置について旧幕府御破損奉行役所(大阪城内外の建築物の造営・維持管理を行っていた役所)の旧材木置場をはじめとする大川(旧淀川)岸の一帯 → 現在の造幣局

文久3(1863)年版 大阪地図



1868（慶応4）年8月には造幣工場の位置を決定

➡ 明治政府が造幣局を大阪に置いた理由

1. 王政復古の大事業に貢献した大阪財界(両替商など)に対する配慮
2. 大阪遷都論があったこと
 - * 大久保利通 → 前島密の東京遷都論
3. 当時、江戸の治安が悪かったこと(戊辰戦争)
4. 大阪が天下の台所で経済の中心であったこと

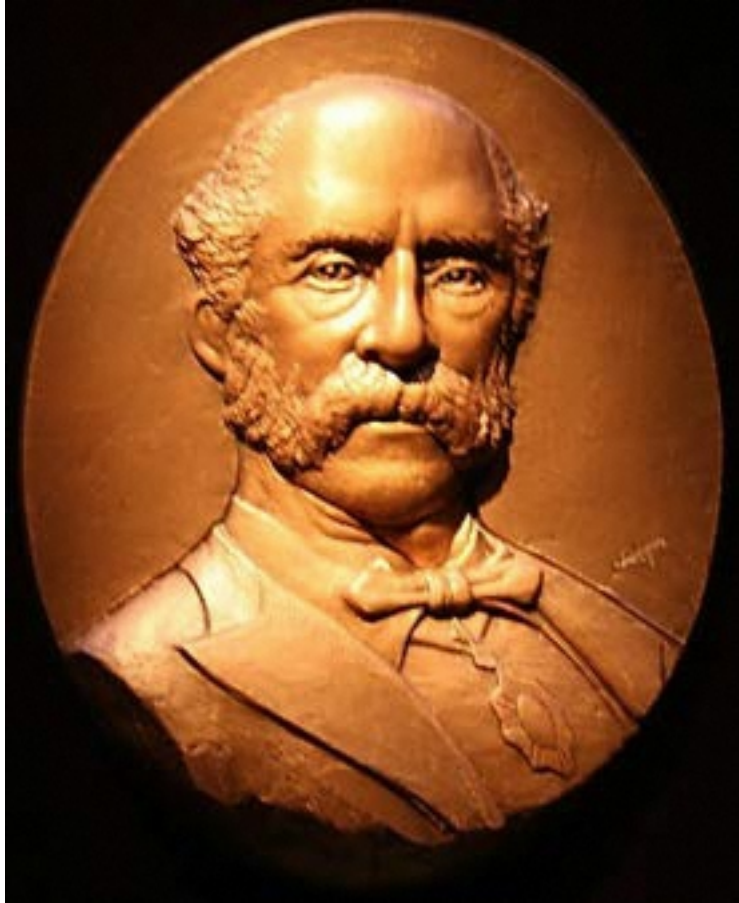


五代友厚(1836~1885)
造幣博物館展示レリーフ

1865年 英国に渡航



フランス・トネリ社製圧印
機(造幣博物館屋外展示)



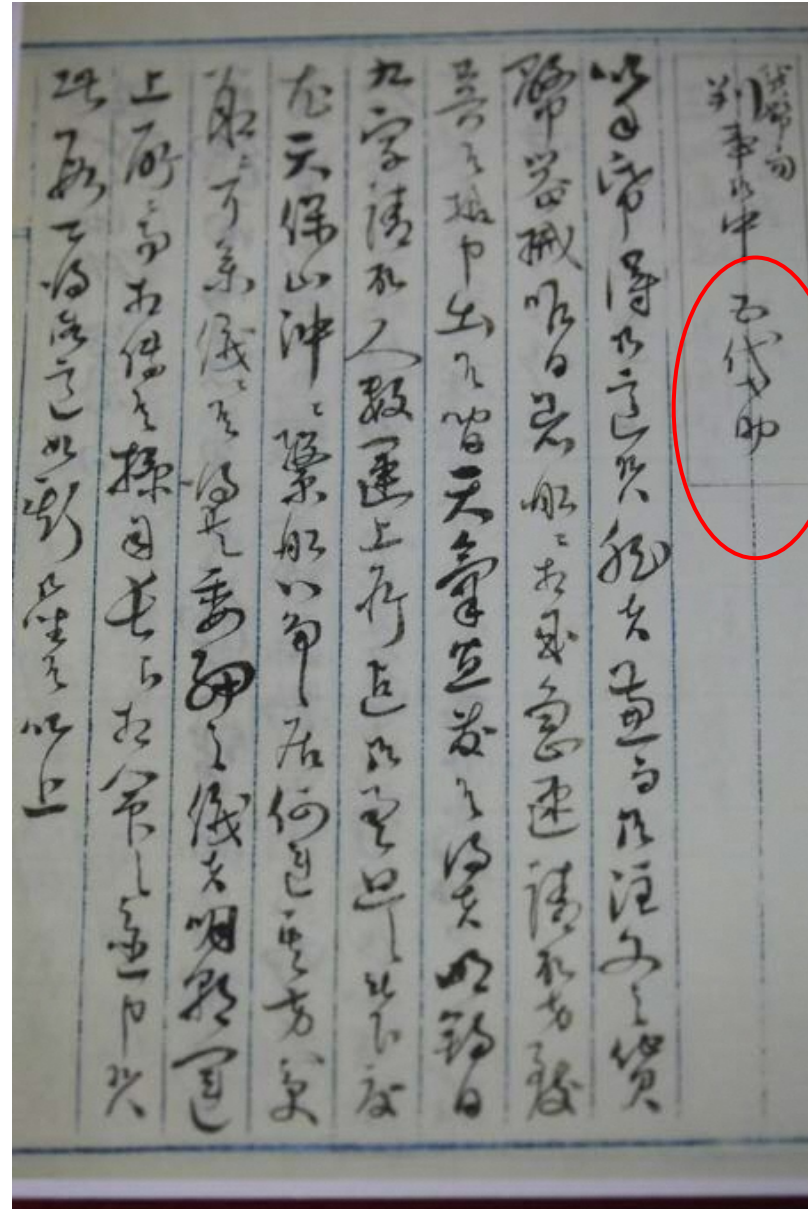
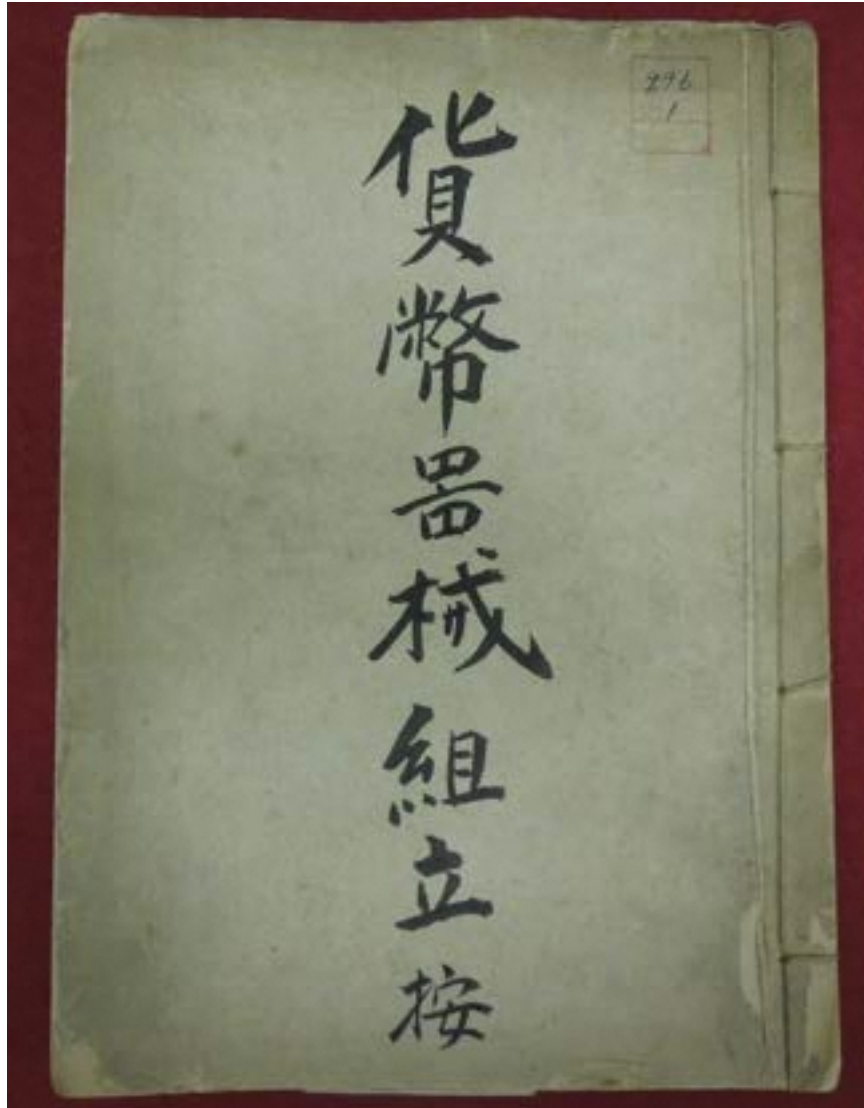
トーマス・グラバー
(1838～1911)
＊造幣博物館展示レリーフ



長崎・グラバー邸
(世界文化遺産)

造幣局提供

五代才助關係文書



造幣博物館藏

「大阪の恩人」「大阪経済の父」



大阪・本町橋 大阪商工会議所



大阪・北浜 大阪取引所前

講師撮影



長州五傑(長州ファイブ)

前列右：山尾庸三

左：井上馨(志道聞多)

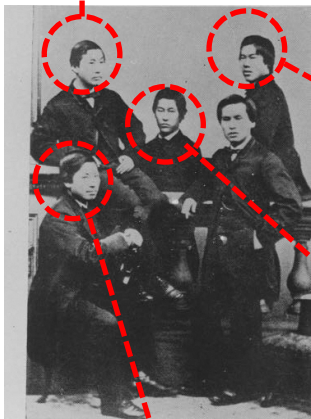
後列右：伊藤博文(俊輔)

左：遠藤謹助

中央：井上勝(野村弥吉)

1863年 英国ロンドン大学へ密航留学
→ 英国で「薩長同盟」が？！

萩博物館所蔵写真



「長州ファイブ」のうち4人が「造幣局長」を務めた



井上馨(聞多)
(1835~1915)
2、4、7代
造幣頭



井上勝(弥吉)
(1843~1910)
3代
造幣頭



伊藤博文(俊輔)
(1841~1909)
6代
造幣頭



遠藤謹助
(1836~1893)
10代
造幣局長



ちなみに私で
第73代目でした



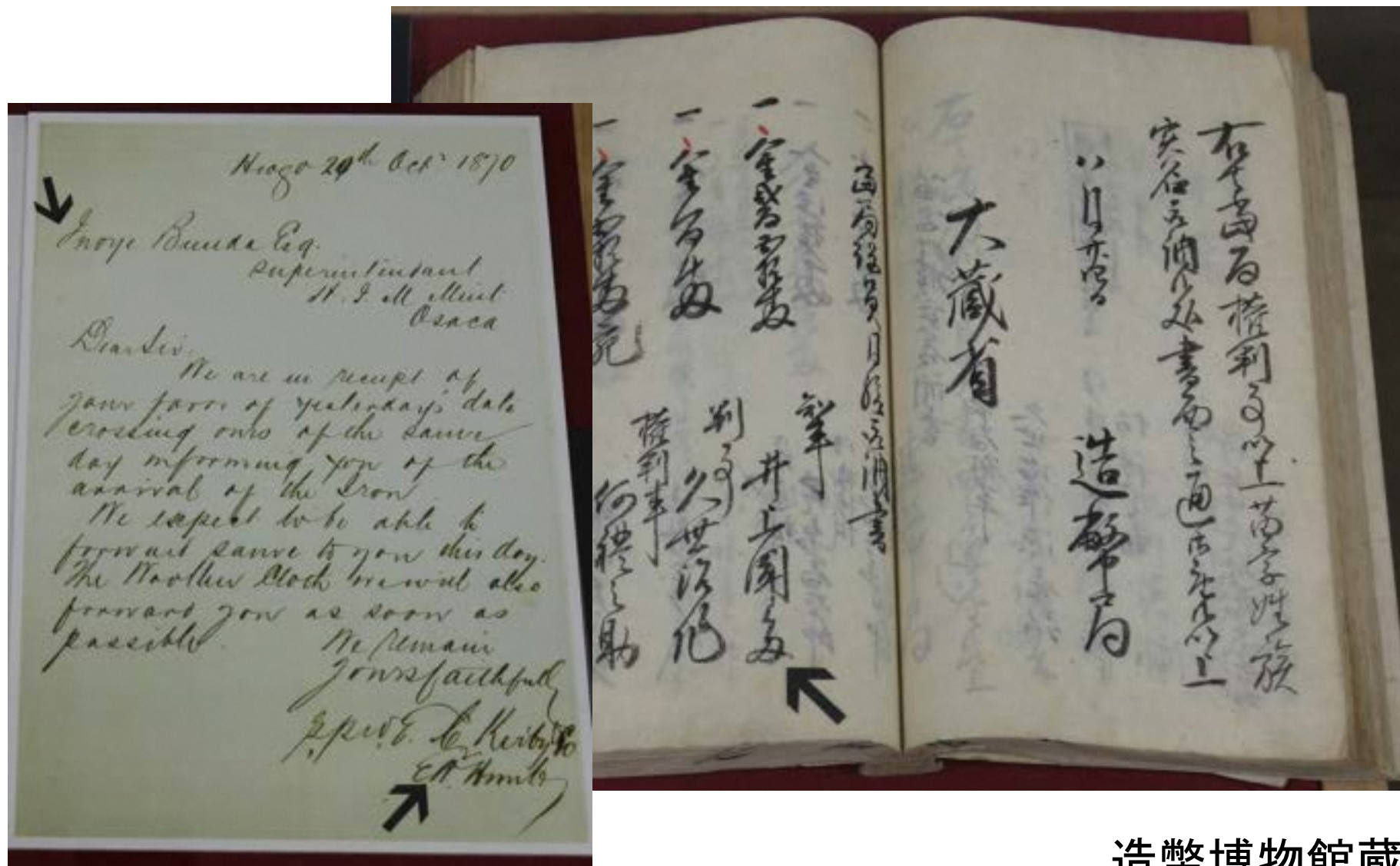
井上馨
造幣局所蔵

1868年(明治元年)11月、造幣局の建設工事が始まると、造幣頭として赴任した井上馨らが熱心に工事を督励した。

1871年(明治4年)には大蔵大輔に就任、その後造幣頭を兼任

実業界に転身したがやがて官界に復帰、外務卿、農商務大臣、内務大臣、大蔵大臣を歴任。

井上馨関係文書



「鉄道之父」井上 勝 像



1910年

鉄道視察のため、青春
の地英国に出張中に
客死

東京駅前、丸の内口広
場で今も鉄道の発着を
見つめる

2022年10月14日

「鉄道150年」の日に
講師撮影



長州ファイブを育んだ萩の町並み
講師撮影



井上勝
国立国会図書館蔵

JR萩駅前に立つ銅像
講師撮影





伊藤博文
国立国会図書館蔵

伊藤博文は、1870年(明治3年)12月、米国出張中に**金本位制の採用を建議**。

1871年(明治4年)8月～9月、造幣頭を務めた。



遠藤謹助 造幣局所蔵

桜の通り抜け通路に建立された
遠藤謹助を描いた記念碑
講師撮影

桜の通り抜けは誰のアイデアか？

明治16年(1883年)から第10代造幣局長遠藤謹助が始めました。毎年春の1週間、全長約560メートルの本局構内通路を一般市民に開放しています。

令和7年は19万8千人の皆様に142品種340本の桜を楽しんでいただきました(事前申込制で行われました)



現在の造幣局北側にあった藤堂藩
大坂屋敷にあった里桜を工場敷地に移植したのが始まり

珍しい薄緑色の“鬱金”や“御衣黄”も

講師撮影

遠藤謹助の墓所

神戸で没したが...



麟祥院(東京都文京区)
* 春日局の墓所

講師撮影



顕彰碑(墓石の戒名は
伊藤博文の筆によるもの)



大隈重信 (1838～1922)
佐賀藩出身
国立国会図書館蔵

1869年(明治2年)、**会計官兼務**となった**大隈重信**は、大蔵省発足に伴い、**大蔵大輔**として近代通貨制度の**構築に尽力**

貨幣政策担当者の**久世喜弘**とともに、新政府の議事機関に**新貨幣について建議**

- ・新貨幣は**円形**

(円形の貨幣は動かしやすく損磨が少ない
携帯にも便利、外国では円形が一般的)

- ・新貨幣の名称は「**円**」、**十進法**採用

貨幣を円形にしたからと言われる

＊「元」との案もあった。中国の通貨単位「元」も本来の名称は「圓」

＊**お金を表すハンドサイン**の考案者も大隈重信とされる



久世喜弘(造幣局蔵)

中嶋久人(2019)などによる

創業式(明治4(1871)年4月4日)



造幣局所蔵写真

右大臣 三条実美
参議 大隈重信ら臨席

旧桜宮公会堂(重要文化財)



アイルランド人 ウォートルスによる建築

講師撮影

創業当時の造幣局(C.N.Mancini画)



造幣博物館所蔵

旧正門(国指定史跡)



講師撮影

泉 布 観 (重要文化財)

明治天皇の造幣局行幸

明治 5 年 (1 8 7 2 年)

明治 1 0 年 (1 8 7 7 年)

明治 3 1 年 (1 8 9 8 年)



造幣局提供

藤棚の「藤」の木



講師撮影

明治天皇が造幣局に行幸された際に、生け花として使ったものを“挿し木”して育てたところ根付いたと伝わる。



イヌ！ →

西郷隆盛も随行、どこかに
写っているかも

明治天皇行幸の際、旧造幣局正門前に整列した近衛兵 明治5年(1872年)
内田九一撮影 造幣博物館所蔵

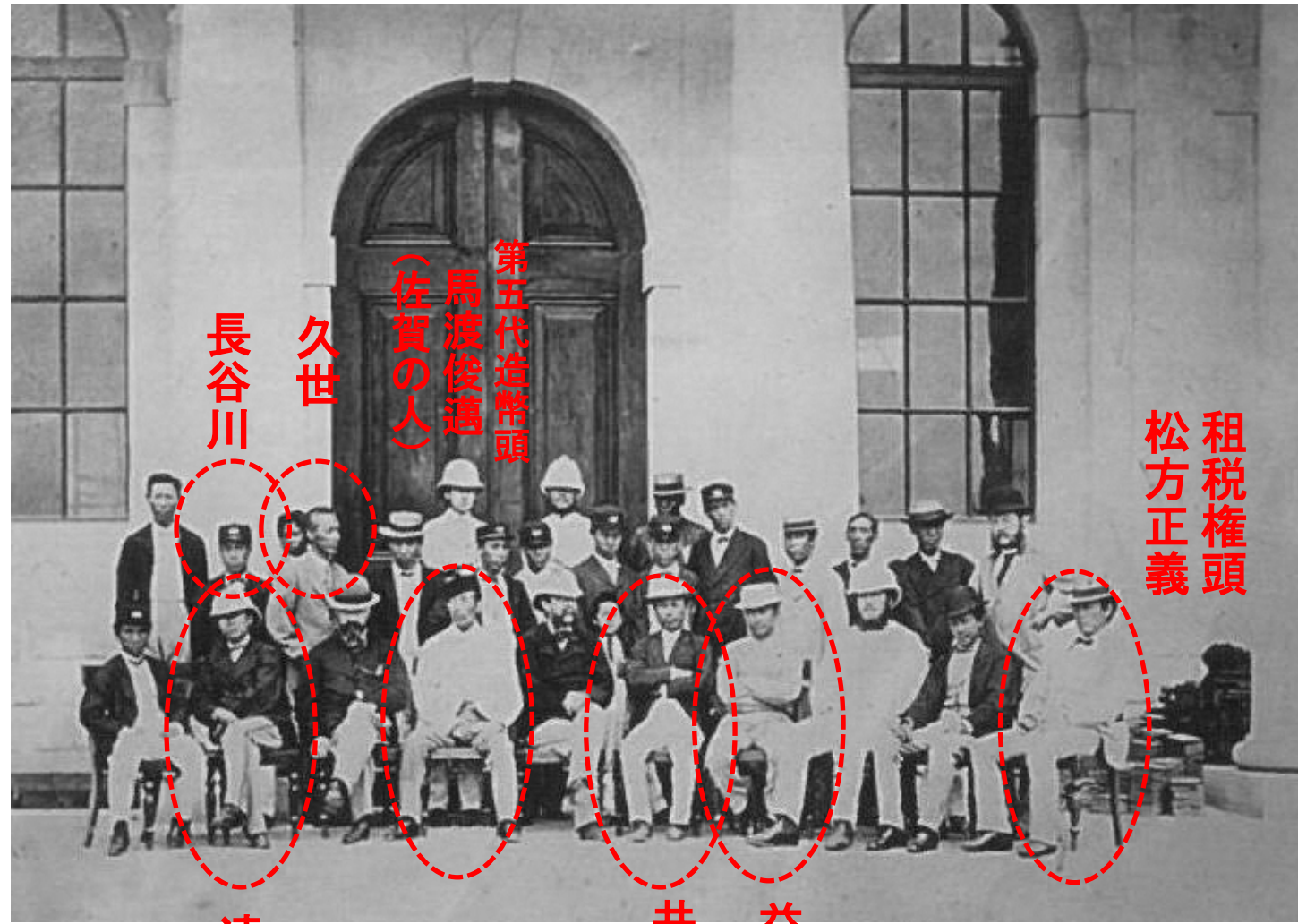
西郷隆盛が造幣局内で天覧相撲を催す



薩摩の「陣幕」と
大坂の「八陣」が
対戦
薩摩の力士が敗
れたため
西郷が面目を失い
宿舎に帰ってし
まったとか・・・

講師撮影

創業当時の人々 (1872(明治5)年頃か?)

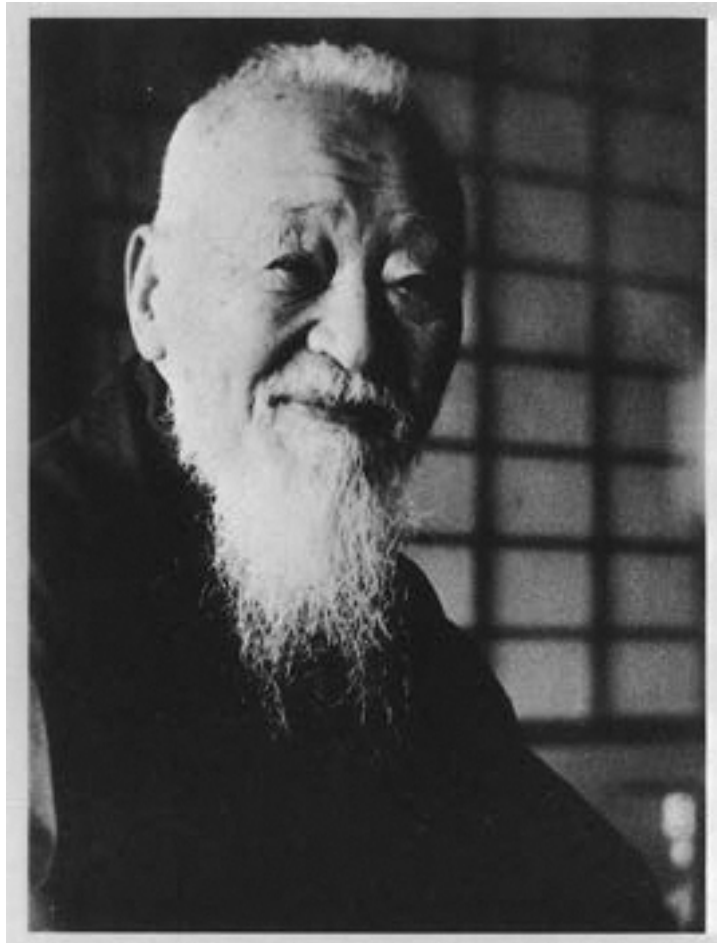


遠藤

井上

益田

写真: 造幣博物館蔵



益田 孝 (鈍翁)

明治5(1872)年～明治6年造幣権頭

新紙幣の顔・渋沢栄一と造幣局

西の五代、東の渋沢





1963年～のC千円券の候補であったとも・・・

新しい日本銀行券（偽造防止等の工夫）

2024年度上期発行予定

【新たな偽造防止対策】

▶ 高精細
すき入れ



傾ける



銀行券への採用は世界初

◀ 最先端の
技術を用いた
3Dホログラム
※銀行券への導入は**世界初**

【ユニバーサルデザインの採用】

▶ 識別マーク
の形状及び
配置変更



◀ 額面数字
の大型化



(国立印刷局提供)

ユニバーサルデザイン … 高齢者、視覚に障がいのある方、外国人も含め、誰もが識別・使用しやすいデザイン

財務省資料より

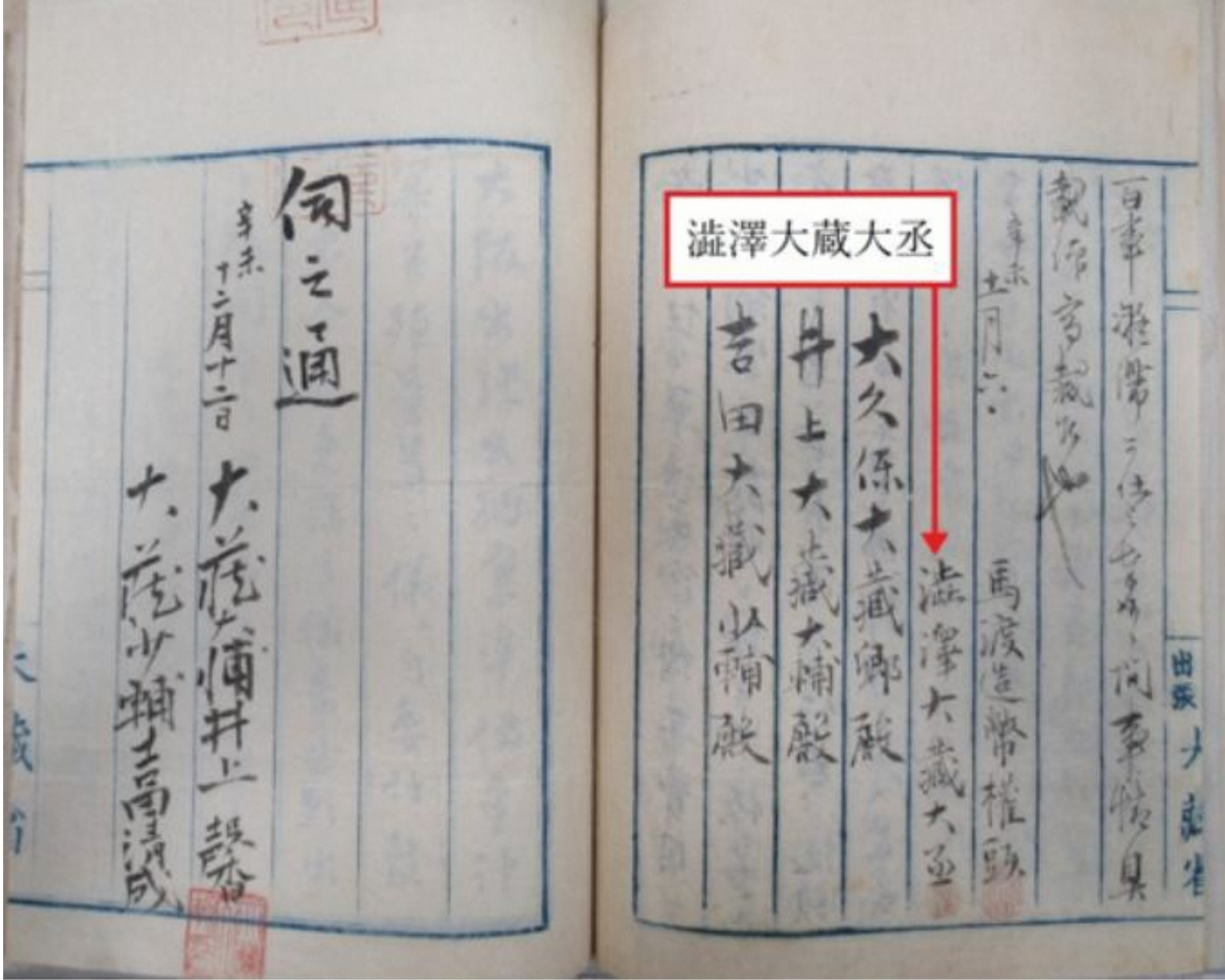
渋沢栄一と造幣局

渋沢栄一「雨夜譚」、幸田露伴「渋沢栄一伝」(岩波文庫版)などによる

明治2(1869)年 明治政府民部省(* 当時大蔵省と一体)租税正、
改正掛に登用

明治4(1871)年 新貨条例、造幣規則、造幣寮事務取扱規則等の
制定に携わる

大蔵省大蔵大丞として 9月～11月 大阪に赴き造幣寮の業務を監督
12月 初代紙幣頭となる



明治4(1871)年11月
造幣寮文書

当時の造幣権頭 馬渡俊邁と
大蔵大丞 澁沢栄一
が連名で大久保利通 井上馨
等に宛てた伺い文書

造幣博物館蔵

渋沢栄一と国立印刷局

「紙幣の顔」になるべくしてなった

初代紙幣頭

渋沢栄一

(1840～1931)



国立国会図書館蔵

初代印刷局長

得能良助

—— 薩摩出身

(1825～1883)

= **西郷隆盛の弟**

西郷従道の義父

キヨツソーネ

—— イタリア人

(1833～1898)

印刷局のお雇い外国人

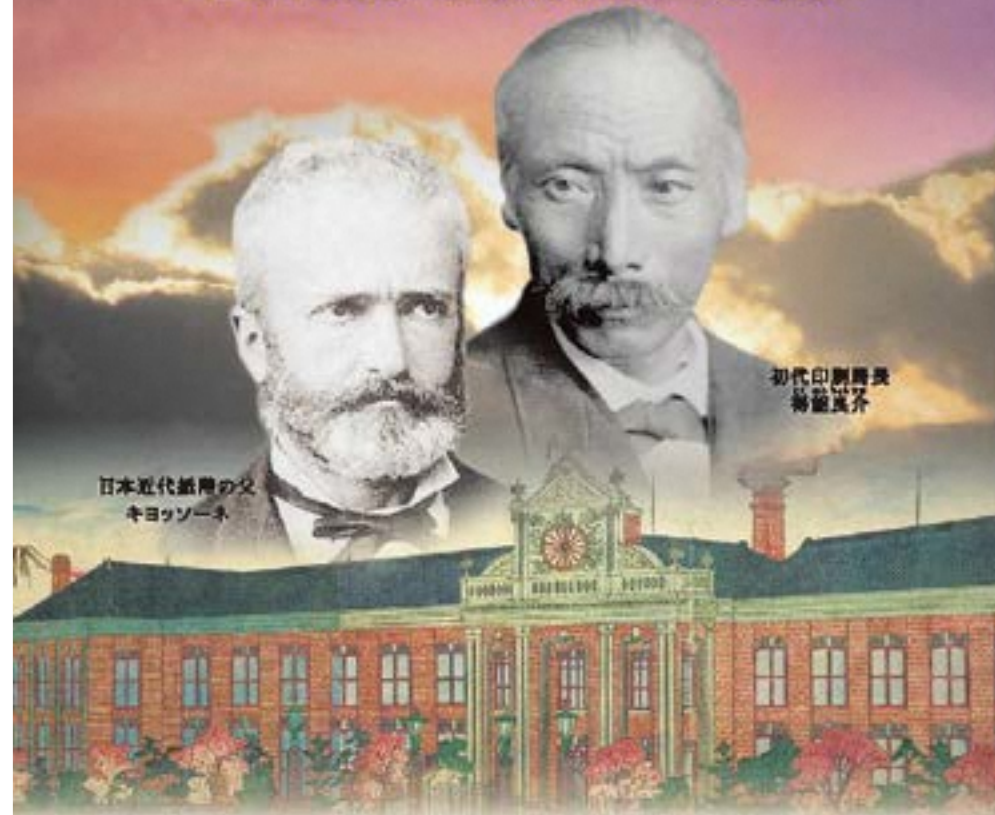
→ 西郷隆盛の肖像画

明治150年関連施策特別展
(平成29年度第2回特別展)



日本近代紙幣の礎となった男たち

— 明治150年 印刷局はじまりの物語 —



日本近代紙幣の父
キヨッソーネ

初代印刷局長
梅田長介

2017年12月19日 火 ~ 2018年3月4日 日

【開館時間】 9:30~17:00 【休館日】 月曜日、祭日の場合は開館、祭日後開
【観覧料】 1月14日(日)、2月11日(日)

入場
無料

お札と切手の博物館

〒114-0002 東京都荒川区西日暮子1-4-1
TEL:03-5390-5194
<http://www.zyho.go.jp/museum/>

【アクセス】 JR有明線有明駅(有明)下車 徒歩2分
有明駅南口徒歩1分(1階)下車 徒歩2分
有明駅南口徒歩1分(1階)下車 徒歩2分



国立印刷局チラシ

西郷従道



大山巖

国立印刷局チラシ



加納夏雄
(1828～1899)



イギリスに留学した井上馨は、
西欧のように元首の肖像を図案
としかったが宮中の反対により
天皇を象徴する龍を図案とした

明治2(1869)年7月、新政府は新
貨幣の見本の製作を命じ、その図案
及び金属彫刻に従事し、その優れた
技術はお雇い外国人技術者を感嘆さ
せるものであった。

後に東京美術学校(現 東京藝術
大学)教授となる。

試作貨幣の図案



見本貨幣



日清戦争を経て、貨幣に皇帝の象徴「龍」を描くのは、清国の思想であるとして、貨幣から「龍」の図柄は廃止された

この時、**龍に代わり菊紋**が描かれ、その面を「表」と呼ぶようになった。その反対面に年銘があったことから、**年銘がある面を「裏」と**呼ぶようになり、菊紋が描かれなくなった現在も年銘のある面を「裏」としている(法律に規定はない)

写真:「造幣局150年のあゆみ」より

戦後百円貨幣が発行された際も・・・



財務省HPより

紙幣より先に、貨幣に描かれた渋沢栄一

2014年 地方自治法施行60周年記念千円銀貨幣(埼玉県)

明治以来
日本の貨幣には
実在の人物の肖像
は描かれなかった
が...



地方自治法施行60周年記念貨幣(佐賀県)― 大隈重信(2010年)



財務省HPより(次ページとも)

地方自治法施行60周年記念貨幣(高知県)― 坂本龍馬(2010年)



造幣局と明治日本の産業革命

造幣局は大阪における種々の近代産業発祥の地
＝インキュベーター（孵卵器）

＊他に、大阪砲兵工廠もインキュベーターだった
→ ダイキンなど

硫酸ソーダを製造した窯（模型） → 近代化産業遺産に指定



金銀の分離精製や
貨幣の洗浄に硫酸
が必要

英国人フィンチの
指導で製造

造幣局は**大阪の**
化学工業発祥の地

造幣局提供写真

造幣局は大阪の化学工業の発祥の地でもある
自給のための硫酸ソーダ製造から**ソーダ産業**が
→ ソーダ灰は**ガラス工業**に生かされた
ガラス製造に必要なソーダ灰に着目したのは第8代造幣局長
石丸安世(佐賀藩出身)



大阪天満宮に
ある「**大阪ガラ
ス発祥の地**」
の記念碑

講師撮影

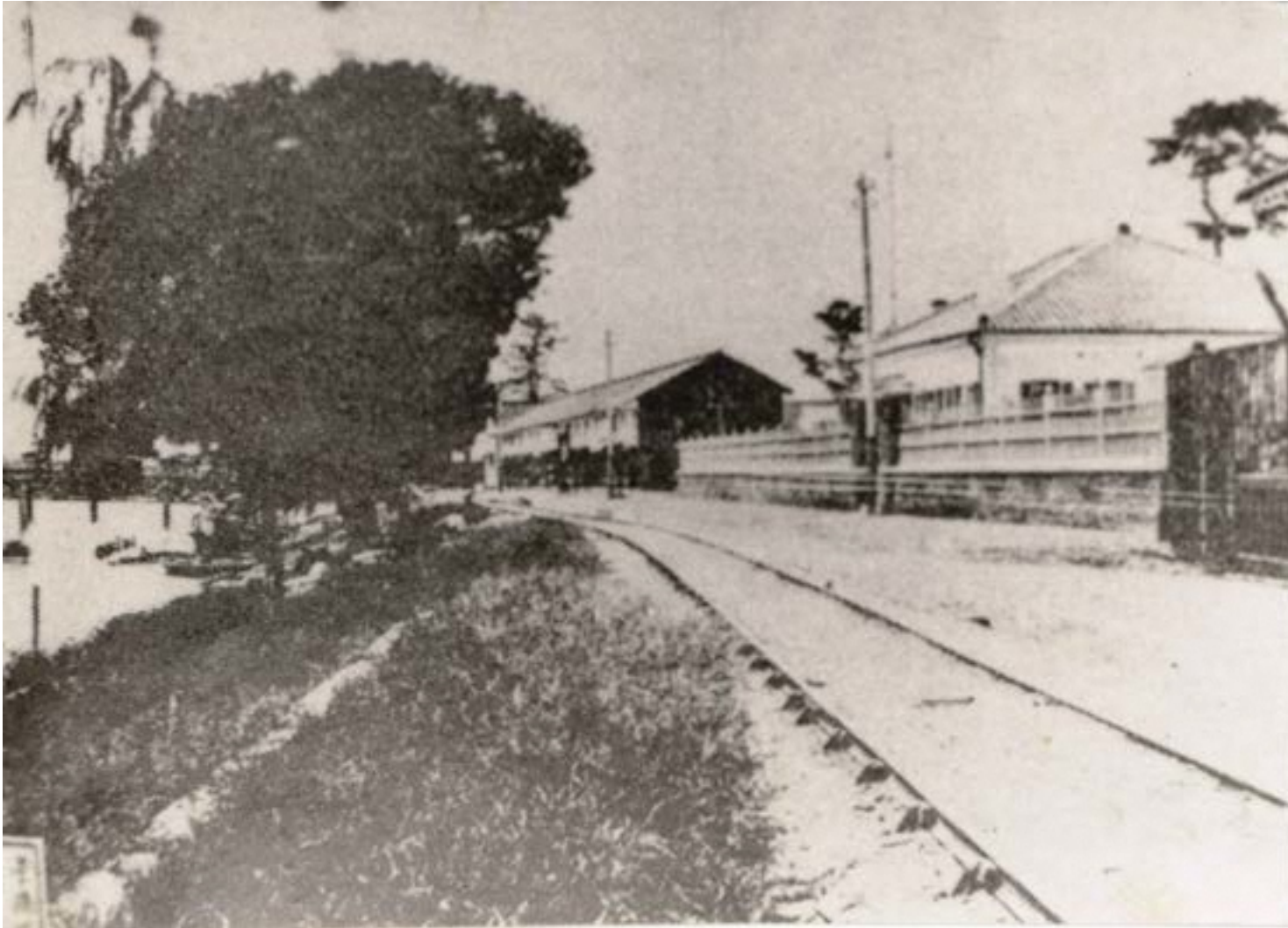
ガス燈 国指定史跡(1871年)



石炭からガスを内製・自給
ガス燈は横浜よりも早い！
「造幣局は大阪のガス発祥の地」
大阪ガス社史より

写真：造幣局提供

鉄道馬車の敷設レール



『北區誌』より

新橋～横浜
の鉄道開業
よりも早い！

1871年 堂島新船町との間に敷設
運行ルート(造幣寮―源八橋―本庄・北野―梅田―堂島)

日本初の複式簿記



ブラガ



ポルトガル人

造幣博物館所蔵

お雇い外国人たち



造幣首長 キンドル(右)
＝元香港造幣局長



造幣局所蔵写真

ウィリアム・ガウランド (Gowland、ゴーランド)



造幣局所蔵写真

(1842～1922)

イギリス人 化学兼冶金技師

1872(明治5)年 来日、滞在16年

1873年、銅貨幣鑄造場に英国式反射炉を築造、操業を指導した

1888(明治21)年帰国後は、ロンドン大学・インペリアルカレッジ理事長などを歴任

「旅する外国人」→「日本アルプス」の命名者

立山の風景

講師撮影



六甲山を皮切りに、御岳山、乗鞍岳、伊吹山、立山、焼山、槍ヶ岳、爺ヶ岳、鳥海山、月山、妙高山など登山

三ツ矢サイダー発祥の地（兵庫県川西市平野）



講師撮影

ガウランドは「日本考古学の父」とされる



講師蔵書

誉田山(応神天皇陵)古墳(大阪府羽曳野市)
ガウランドは
「百舌鳥・古市古墳群」世界文化遺産登録の陰の功労者？



ガウランドが指導した銅精錬、伸銅などは、技師とともに
三菱大阪精錬所に引き継がれた



現在のOAP(帝国ホテルなどがある・大阪市北区)の地は1889年
造幣局から宮内省に移管され、
「宮内省御料局生野支庁附属
大阪精錬所」となった後、1896年
三菱に払い下げられ大阪精錬所
に
1989年まで操業

写真:講師撮影

明治の「官営模範工場」「三大官営工場」

八幡製鐵所



富岡製糸場



そして
造幣局

→ 国指定史跡
経済産業大臣認定
「近代化産業遺産」

講師撮影

世界文化遺産

国指定史跡「旧造幣寮」 (2015年9月告示)

①～②造幣局旧正門建物(詰所) ③～④ガス燈
⑤～⑦造幣局用地境界石標 ⑧～⑩淀川河畔の護岸石垣



「鉾石の道」と造幣局

明治から昭和初期、中瀬鉱山、神美鉱山産等の金地金、生野鉱山産の銀地金などが造幣局に輸納された記録がある

ガウランドも1878(明治11)年生野鉱山を訪問

1930(昭和5)年に造幣局が「關宮」で試掘をしたことも



2銭銅貨幣(明治7年)



31.818mm-14.256g

1銭銅貨幣(明治6年)



27.878mm-7.128g

半銭銅貨幣(明治7年)



21.818mm-3.564g

1厘銅貨幣(明治7年)



15.757mm-0.9072g

造幣局が創業
直後に初めて
製造した
銅貨幣には、
錫も10/1000
使われた

10銭錫貨幣(昭和19年)



19mm-2.4g

5銭錫貨幣(昭和19年)



17mm-1.95g

1銭錫亜鉛貨幣(昭和19年)



15mm-1.3g

戦況が悪化した1944(昭和19)年には
10銭、5銭の錫貨幣(錫930/1000)が製造

1銭の錫亜鉛貨幣は500/1000が錫

* まず銅が軍需用となりアルミニウム貨幣が
製造されたが

アルミニウムも軍需に必要となり錫貨幣が
製造された

→ もっとも、錫は当時占領下のマレーシア、
インドネシアから調達

戦時中に貨幣材料の金属が不足→陶貨幣(10銭、5銭、1銭)を約1,500万枚製造
→終戦で発行されず粉碎廃棄(「幻の貨幣」に)
京都市のほか、愛知県瀬戸市、佐賀県有田町で製造



造幣局HPより



5銭錫貨幣(昭和21年)



17mm-2g

10円青銅貨幣(昭和26年)



23.5mm-4.5g

終戦直後に製造された
5銭錫貨幣は、錫930/1000

そして...

1951(昭和26)年から発されている現在の10円青銅貨幣は
銅950/1000
亜鉛40~30/1000
錫10~20/1000

* 昭和26年~33年までは「ギザ」があった



明延鉱山は日本一の錫鉱山
→ 貨幣にも用いられた？

＊ 明延鉱山も1896(明治29)年
官営から三菱に払い下げ

三菱大阪精錬所は、造幣局に銅
地金などを提供

おわりに

—最近の通貨流通とこれからの造幣局—

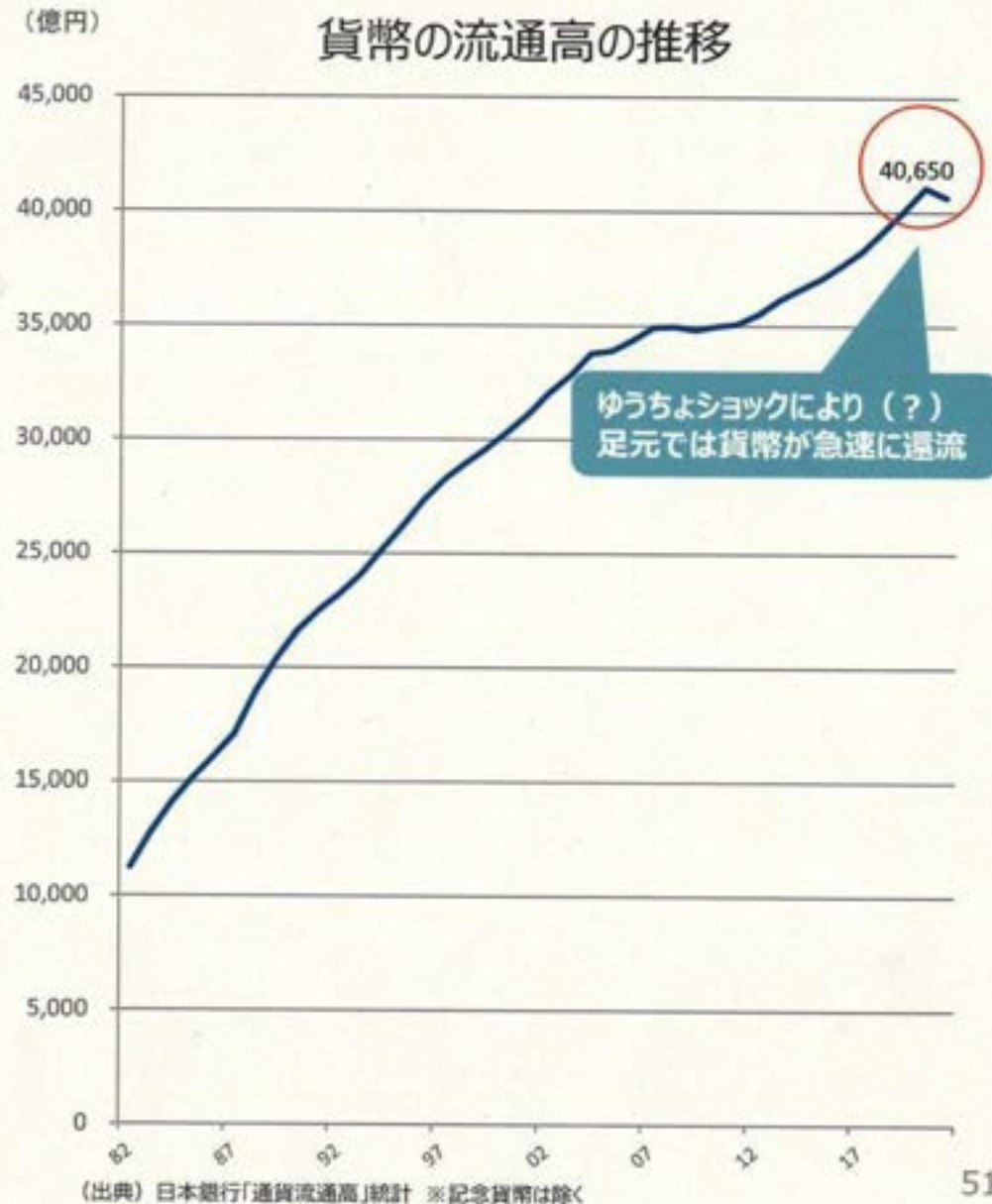
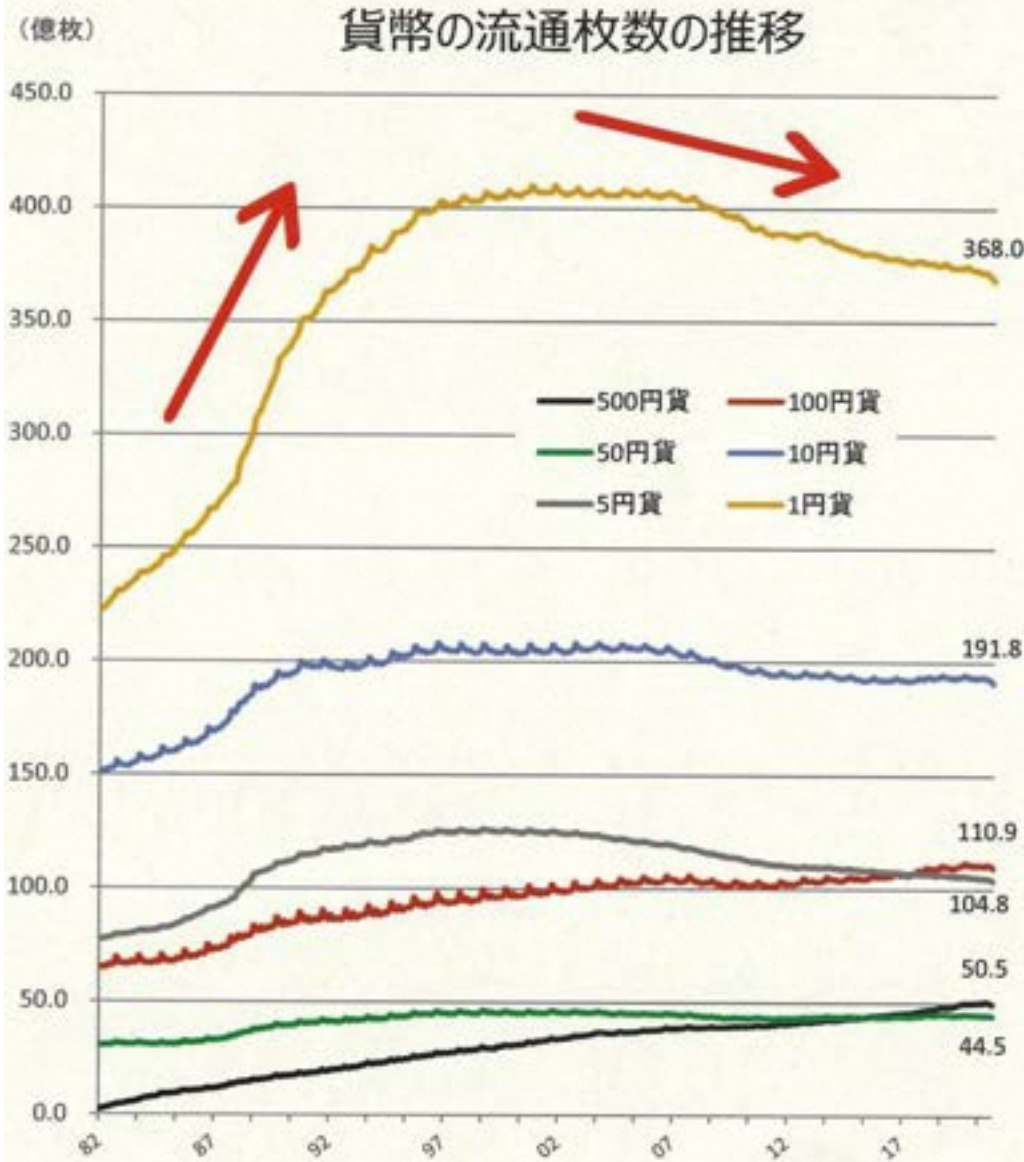
造幣局の行動指針は「信頼と挑戦」

純正画一な貨幣の製造
尊厳美麗な勲章の製造

創業者たちのスピリットを受け継ぎ
次の150年、次の時代へ、新たな挑戦を！

また地域の皆様とともに歩む造幣局

ただし、貨幣流通高は足元で減少



造幣局の貨幣製造枚数推移 (単位:百万枚)

貨種 年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
500円	212 *	170 *	320	365	350	350
100円	393 *	490 *	350	200	200	150
50円	82	28	1	1	0.5	1
10円	275	298	150	61	33	100
5円	56	20	1	1	0.5	1
1円	1	1	1	1	0.5	1
合計	1,020 *	1,007 *	822	628 *	585 *	603

- (注) 1. 財務省ホームページより作成(百万枚未満は四捨五入)。
 2. 財務大臣決定の貨幣製造計画(改定後)による。
 3. * は記念貨幣を含む。また合計欄には1万円、5千円、千円の記念貨幣を含む。

年銘別貨幣製造枚数の推移

(単位：百万枚)

貨種	年銘	平成31年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
旧500円		126	77	144	185	—	—
新500円		—	—	—	170	302	363
100円		302	59	453	366	293	193
50円		1	43	58	9	1	0.5
10円		198	137	276	139	130	28
5円		17	21	30	10	1	0.5
1円		1	1	1	1	1	0.5

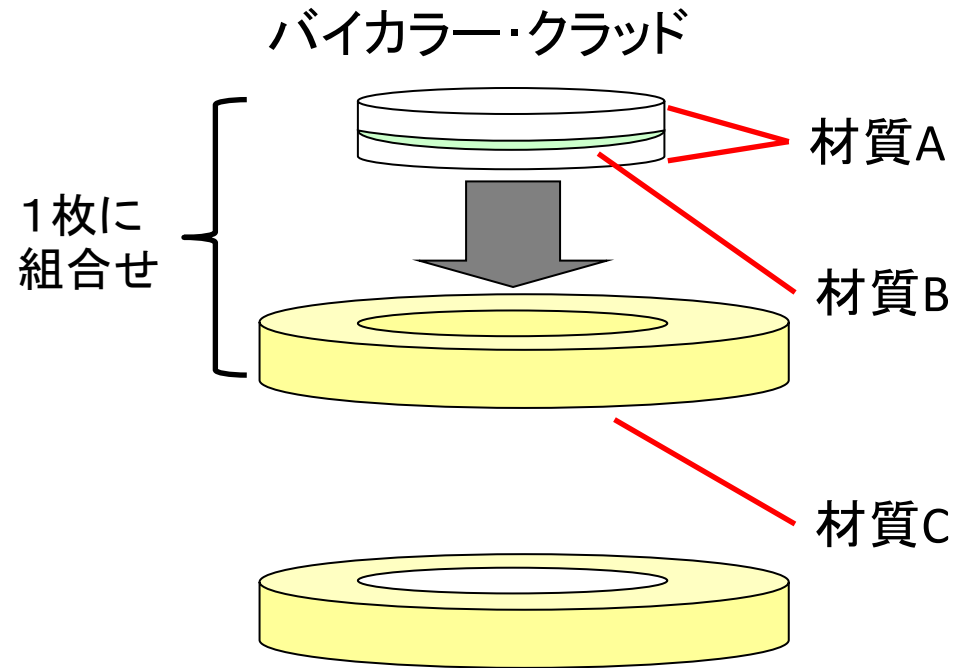
- (注) 1. 造幣局ホームページより作成(百万枚未満は四捨五入)。
 2. 旧500円＝ニッケル黄銅貨幣、新500円＝バイカラー・クラッド貨幣
 3. 記念貨幣は含まない。

新たな挑戦—偽造防止技術

新500円バイカラークラッド貨幣 令和3年から発行



偽造防止技術(バイカラー・クラッド)



異形斜めギザ



3種類の材質と複雑な構造



自販機・ATM等の検銭機で識別



機械における偽造防止力が
格段に向上

★主要国ではユーロ圏の貨幣のみ
(1ユーロ、2ユーロ)

従来の斜めギザの天地左右に異形部を
入れることで視認性を向上

新たな挑戦—新技術による記念貨幣の製造

地方自治法施行60周年記念千円銀貨幣 (兵庫県)(平成24年)



表面:コウノトリと姫路城



裏面:雪月花

地方自治法施行60周年記念5百円バイカラークラッド貨幣(兵庫県)



このシリーズが
新5百円貨幣の
さきがけに

魅力ある記念貨幣の製造

2025年大阪・関西万博記念銀貨幣

虹色発色



第1次分(2023年発行)

第2次分(2024年発行)

今後第3次まで、計5種類程度発行

第3次分 2025年4月 金融機関の窓口で額面価格で引換え



第3次分 1万円、千円記念貨幣



1万円金貨幣(表)



1万円金貨幣(裏)



千円銀貨幣(表)

金貨幣は、268,000円、銀貨幣は、15,200円

国立公園制度100周年記念貨幣シリーズ

国立公園制度100周年を記念する貨幣を、34の国立公園ごとの図柄により、本年から令和13年まで順次発行することとされています。

第1弾は、西表石垣、慶良間諸島、やんばる

第2弾は、瀬戸内海、雲仙天草、霧島錦江湾



西表石垣国立公園



霧島錦江湾国立公園



瀬戸内海国立公園

新たな挑戦ー外国貨幣の受注・製造

外国貨幣の製造受注(流通貨幣)



バングラデシュ2タカ貨幣

- ・製造枚数: 5億枚
- ・外国の一般流通貨幣では、戦後初の受注

(応札～製造までの経緯)

平成24年	7月	応札
平成24年	11月	落札
平成25年	2月	契約締結
平成25年	6月	本格製造開始
平成26年	3月	製造完了



ジョージア20テトリ貨幣

- ・製造枚数: 1,400万枚
- ・外国の一般流通貨幣では、戦後2例目の受注

(応札～製造までの経緯)

平成27年	12月	応札
平成28年	1月	落札
平成28年	1月	契約締結
平成28年	6月	本格製造開始
平成28年	9月	製造完了

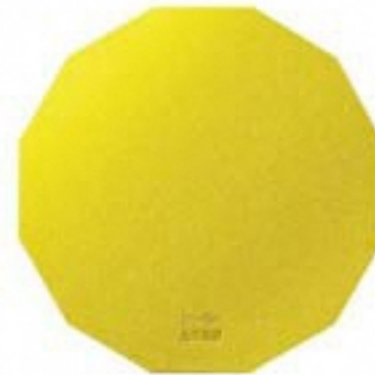
新たな挑戦—魅力ある金属工芸品
新たなビジネス展開も期待

金属工芸品、特に純金製品は人気
→ 純金「干支メダル(辰)」

(表面)



(裏面)



偽造防止技術をはじめ
とする貨幣製造技術の
維持・向上につながる
製品を製造

* ホログラム潜像、
虹色発色加工など

造幣局HPより

過去のオリンピックのメダル　そして東京2020大会のメダルも



東京オリンピック
(1964年)

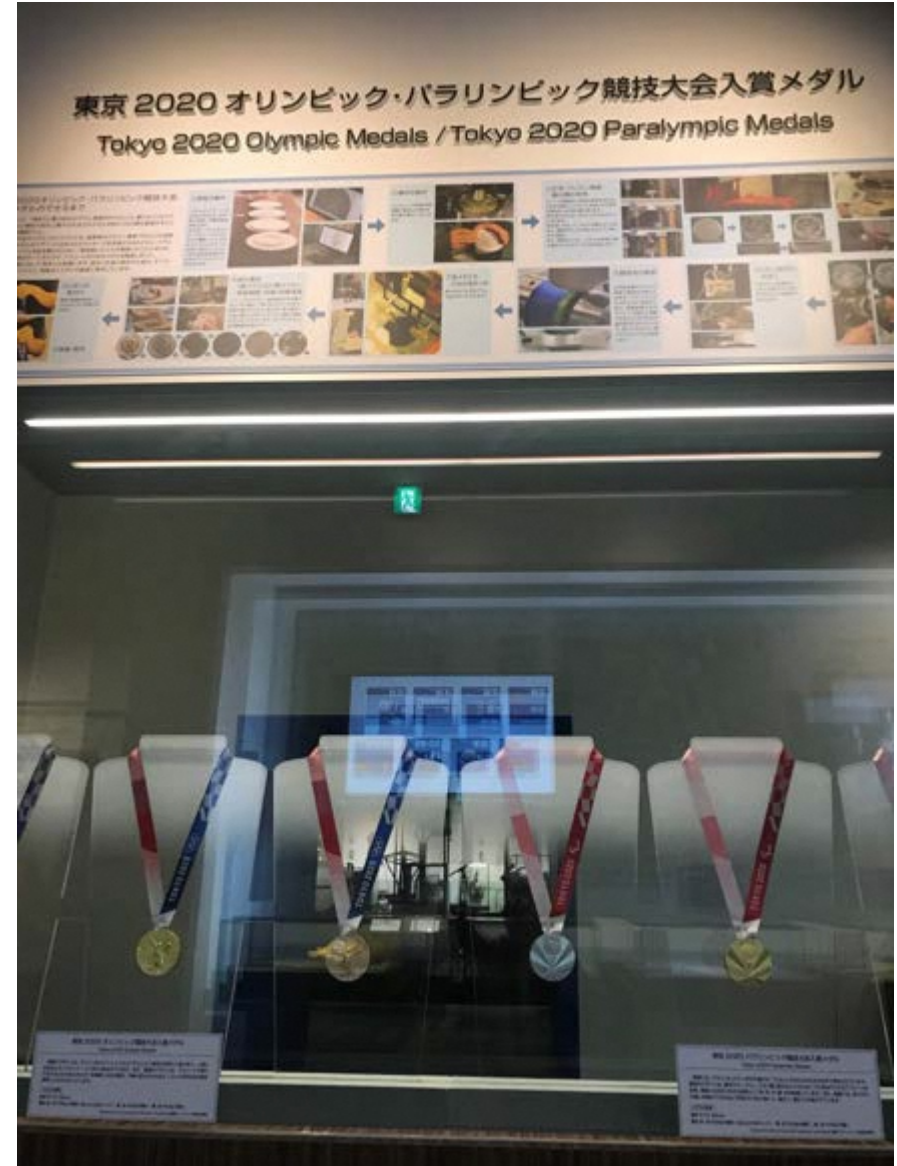


札幌オリンピック
(1972年)



長野オリンピック
(1998年)

東京2020大会のメダル 造幣博物館展示



新たな挑戦—地域とともに歩む造幣局

これからも、地域のシンボルとして



造幣局は
「鉱石の道」と
繋がっています

造幣博物館は
土曜・日曜も
開館

ぜひお出かけ下
さい

ご清聴、ありがとうございました

